



メキシコの民芸品が並ぶ企画展示

## 多彩なメキシコ民芸品

### 昨年訪問の教員ら展示

弘大資料館

弘前大学資料館(須藤弘敏館長)の第10回企画展示「メキシコ・オアハカの民芸とイサイアス・ヒメネスの動物木彫り」が28日から、同資料館企画展示室で始まった。

グローバルな視点で地域の課題解決に取り組む人材を育てる「弘前大学グローバル人材育成事業」の一環で、昨年9月にメキシコを訪問した教員・学生・市民ら8人の成果披露

スペインの文化が融合している。企画展示は5月9日  
した青空市「ティアンギス」やスペイン語学校での語学学習風景などメキシコを訪問した様子をパネルで紹介し

まで。開館時間は午前10時〜午後4時で、休館日は日曜、祝日。  
(成田真矢)

※この記事は陸奥新報社の提供です。

【問い合わせ先】弘前大学資料館  
jm3432@hirosaki-u.ac.jp

この画像は、当該ページに限って陸奥新報の記事利用を許諾したものです。転載ならびにこのページへのリンクは固くお断りします。